

〈調査報告書〉 《サンプル》

【1】社内不正実態調査 ※個人情報保護のため、実写画像・日時記録にモザイク処理をしています。
平成〇〇年〇月〇日(日) 天候 晴れ 人員3名(内1名内部潜入)
追尾車両1台・潜入員移動車両1台

調査開始場所 株式会社〇〇 〇〇支店製造部工場付近
住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

調査開始予定時刻 9:00

記

8:04 調査開始場所である「株式会社●●・〇〇工場」付近に現着。(以後、同工場と記述する)
住所地: 〇〇県〇〇市〇〇番地
同日は日曜日で、「同工場」は休業している。



調査員は二班に別れ、調査対象者「同工場」〇〇系の「〇〇〇〇」氏(以後、対象者と記述する)の「同工場」への出入りと、「端材」を運び出す「貨物自動車」の出入りが確認する正門向え側のクランク付近での張り込み・追尾班をA班とし、「端材」の持ち出しを確認する「同工場」内部潜入班をB班とする。調査員は準備作業に掛かる。

8:50 B班、潜入後の端材・端材上のマンボの向き・クレーンの停止位置等の確認を行う。



9:00 A・B班、各配置場所にて、張り込み監視を開始する。

9:35 A班、「〇〇」方面より、対象者が運転する自家用車の「トヨタ・クラウン・ロイヤルサルーン・シルバ

一色・車両NO.〇〇 〇 〇〇-〇〇」(以後、対象車両と記述する)が走行し、「同工場」へ向かう。
乗車人員は対象者一名を確認する。B班へ連絡。



9:36 対象者、降車し、「同工場」の門扉を開ける。



門扉を半開きに開け、「対象車両」の運転席へ乗車する。



〈対象者の着衣〉

茶色半袖Tシャツ・デニムジーンズ

9:37 「対象車両」の運転席へ乗車し、発進。「同工場」内へ入る。
A班はB班へ連絡。B班、撮影態勢へ移行する。



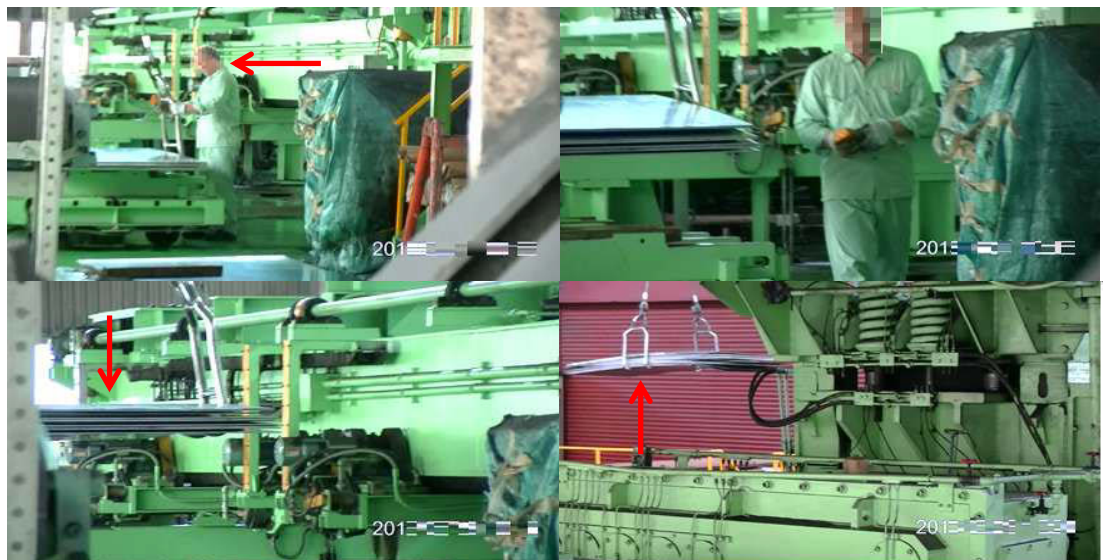
10:00 A班、その後、「同工場」への出入り車輛は確認できない。引き続き、張り込み監視を継続する。



B班、「同工場」内の「5T天井クレーン」が奥手の「海側」で動く。テレコンで「クレーン」を操作する作業着姿の対象者を確認する。海側に置かれた「端材」数枚が玉掛けされ、「入出庫口」付近へ降ろされる。



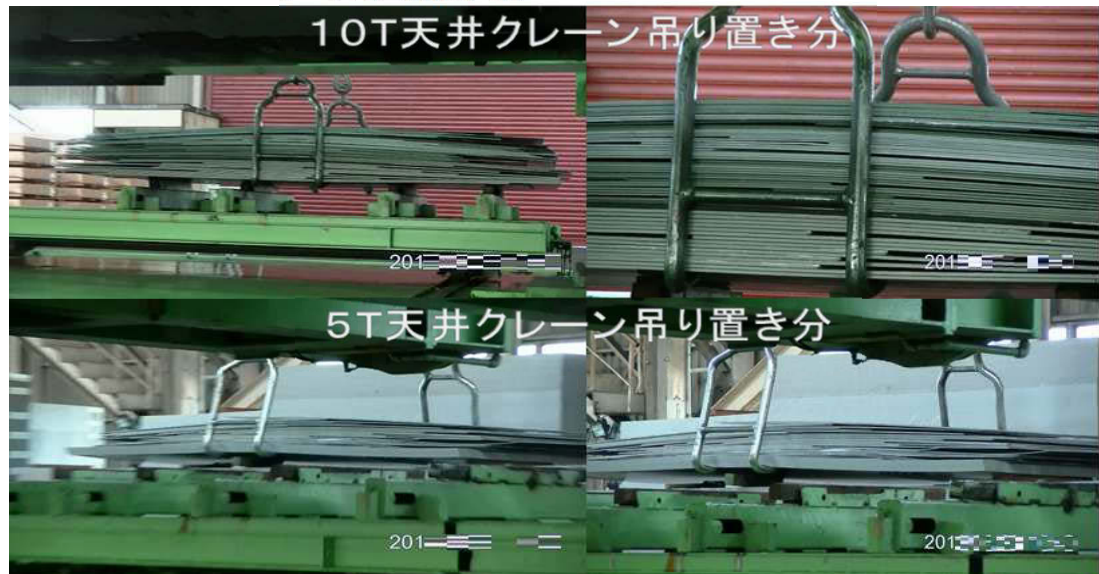
10:15 依然、対象者は「端材」を玉掛けし、「入出庫口」付近へ運び降ろす。



10:25 2基の「天井クレーン」が停止し、周囲が静まる。

10:40 「5T天井クレーン」と、「10T天井クレーン」の二基が動いた後、動きが止まり静まる。調査員は

確認のため、「同工場」のライン側へ向かい、対象者が複数回玉掛け作業を行い台車へ吊り置きした「端材」と「同工場」中央付近より、「10T天井クレーン」で玉掛けし、台車に吊り置きされた「端材」を確認する。目測で、「8～9T」と視察する。



吊り置き状態の「5T・10Tの天井クレーン」2基。



10:42 対象者が、「入出庫口」の「電動シャッター」を開ける。A班へ連絡。



10:43 A班、「〇〇」方面より、中年男性が運転するレンタカーの4Tダンプカー「イズズ・フォワード・白色・車両NO.〇〇〇〇 わ 〇〇-〇〇」(以後、運搬車両と記述する)が現れ、「同工場」へ向かう。B班へ連絡。



「運搬車輛」が「同工場」正門を通過。B班へ連絡。

10:44 B班、「運搬車輛」が現れ、「入出庫口」を後退し、「同工場内」へ入庫を確認する。
「運搬車輛」の運転席より、50歳前後と見受けられる中肉中背の男性(以後、男性Aと記述する)が降車し、荷台に上がる。「端材」の積み込み準備を行う。

「運搬車輛」の入庫直後に「入出庫口」の「電動シャッター」が閉められる。



〈男性Aの着衣と特徴〉

年齢50歳位・身長162CM～165CM位・中肉・アディダスの白色半袖ポロシャツ・濃い緑色系
スラックス・上瀬眼鏡・額が広い

すぐさまに、対象者、吊り置きされた「10T天井クレーン」を操作し、「運搬車両」の荷台へ「端材」を運び積み込む。男性A、手慣れた様子で積み込みを手伝う。



10:45 対象者、吊り置きされた「5T天井クレーン」を操作し、「運搬車両」の荷台へ「端材」を運び積み込む。男性A、手慣れた様子で積み込みを手伝う。





10:48 男性A、「運搬車輛」の荷台へ上がり、「ブルーシート」を掛け、「端材」を覆い被す。
対象者も手際よく養生を手伝う。



10:49 男性A、「ブルーシート」を掛け終え、運転席へ乗車し、「電同アオリ」を操作し閉じる。





10:50 男性A、荷台へ上り、用意していた「ガッチャ」を掛ける。
対象者が「台付け」のフック部分を差し出す。「息の合った連係動作」を感じさせる。



10:51 男性A、「ガッチャ」のレバーを閉め、「一息」つく。荷作り作業を終え、荷台より降りる。



10:52 男性Aは対象者と会話後、運転席へ乗車する。「同入出庫口」のシャッターが開き始める。



10:53 「入出庫口」の「電動シャッター」が開き、「端材」を積み終えた、「運搬車輛」が発進する。
A班へ連絡。直後に「電動シャッター」が閉まり始める。「電動シャッター」ボタン操作は対象者が単独で行っていたと視察する。現時点で、「端材」の外部持ち出しに関与する人物は、対象者と男性Aのみを確認する。



10:54 A班、「同工場」内より、「端材」を積み込み持ち出す「運搬車輛」が、「正門」を通過する。
車内には、運転席する男性Aのみを確認する。



「同工場」「正門」正面の「クランク道路」を通過し、「〇〇」方面への走行を確認。
A班は張り込みを解除し、追尾へ移行する。B班へ連絡。
B班は対象者の様子を窺いながら、「同工場」内からの脱出準備を行う。



11:14 A班、「運搬車輛」は、「〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地」の「資材置き場」へ入る。
確認作業に掛かる。



11:25 男性Aは「軽自動車」へ乗り換え、「同所」より移動を始める。男性Aの追尾を優先する。B班へ連絡。

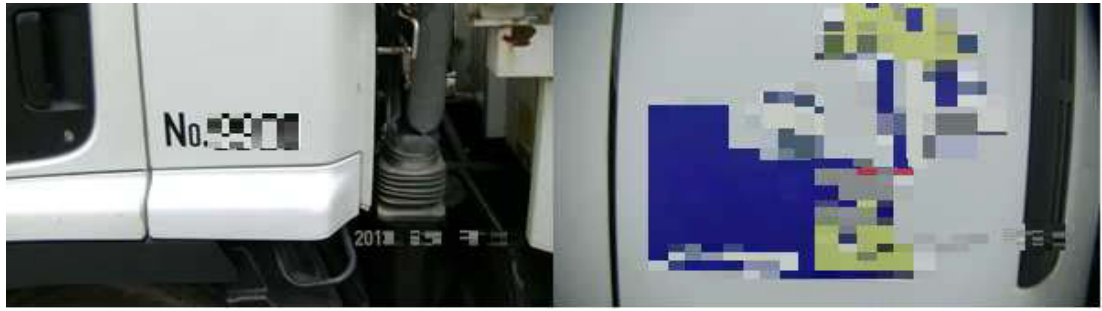


11:27 「同資材置き場」にB班が到着。「積置き」された「運搬車輛」を確認する。



シートに覆われ、持ち出された〇〇社・〇〇工場製の「端材」を確認。
レンタカーの「運搬車輛」は〇〇社の〇〇号車で、車内に置かれた「メンテナンスノート」を確認する。





11:38 A班、男性Aが運転する「軽自動車」は、「国道〇〇号」の「〇〇町」交差点を經由し、「〇〇」の看板があげられた「ピット兼店舗」へ到着。男性Aが降車し、ガレージを開け、置かれていた「ミニバン」へ乗り換え、移動する。

住所地：〇〇県〇〇市〇〇1-1-1



※後の調査により、〇〇車の部品等を取り扱う「〇〇」は近隣に業務拡張で移転済み。聞き込みにより、家主が看板撤去料を惜しみ「同所」の看板を残したままとなっており、現在の借主は男性Aで、(男性Aの氏名は〇〇〇〇)と判明する。

「同所」では知人や知り合いからの「自動車整備業」を営んでいることが解った。

11:40 男性Aは、「ミニバン」のボンネットを開け、整備を始める。



※「同所」での整備作業、訪問者の有無などの報告は本案件と関連性がないため省略

16:39 男性A、「同所」で整備を終えた「ホンダ・ストリーム・シルバー色・車両NO.〇〇 〇 〇〇-〇〇」(ミニバンと記述する)を運転し、発進。張り込みを解除。追尾へ移行する。



17:27 「県道〇号」「〇〇IC」より「〇〇高速」・「〇〇IC」・「国道〇〇号」を経由し、新築戸建前に駐車する。「ミニバン」の後部席より、「レジ袋」、助手席より、「大きめの緑色ビジネスバック」を降ろし、玄関の鍵を開け入る。男性Aの自宅と視察する。

住所地：〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇

※自宅の詳細は別紙参照

自宅の表札に「〇〇」と記載されていることを確認。

A班、男性Aの自宅玄関をマークとする張り込み監視へ移行する。

B班、その他確認作業に掛かる。





別日の調査で、この〇〇邸は新築1年余りで妻の名義、ローンは組んでいないことが判明した。

18:00 男性A、自宅より出ず。状況を本部へ連絡。男性Aの帰宅先が判明したため、同日の調査を終了する。

《重要》翌日調査は次ページ参照

積み置き翌日

【2】社内不正実態調査

平成〇〇年〇月〇日(日) 天候 曇り 人員2名

追尾車両1台

(対象者は過剰な警戒をしているものの、関与する男性Aの警戒レベルは高でないため、人員・追尾車両削減)

調査開始場所 昨日、積み置きされた〇〇市内の資材置場付近

住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

調査開始予定時刻 7:00

記

- 6:50 昨日午前中に、「株式会社〇〇・〇〇工場」(以後、同工場と記述する)より、勤務する「〇〇〇〇」氏と共犯の第三者「〇〇〇〇」氏(以後、男性Aと記述する)が、レンタカーの4Tダンプカー(以後、運搬車両と記述する)で、「端材」が持ち出され、積み置きされた資材置場(以後、資材置場と記述する)付近に現着。
住所地: 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地
調査員は確認作業に掛かる。
積み置きされた「端材」量や「ブルーシート」、「ガッチャ」の掛け方、駐車位置等が昨日同様であることを確認する。



- 7:00 確認作業を終え、「運搬車両」をマークとする張り込み監視を開始する。

- 8:00 「資材置場」に男性A現れず。引き続き、張り込み監視を継続する。

8:02 男性Aが運転した「ミニバン」が「資材置場」へ現れ、「運搬車輛」へ乗車する。
他人物の確認はできない。



8:03 「運搬車輛」発進。張り込みを解除。追尾へ移行する。



8:05 「運搬車輛」、「資材置場」より公道へ出て、「〇〇港」方面へ走行する。



8:10 鉄・スクラップ買取「〇〇株式会社」〇〇スクラップセンター（以後、搬入先と記述する）入口に入る。
住所地：〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇
TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇



8:11 「搬入先」の台貫上で停車し、「計量」する。



計量を終え後退し、右端へ車輛を寄せる。



8:12 運転席より男性Aが降車し、「搬入先」事務室へ向かう。

〈男性Aの着衣〉

ブルー系色半袖Yシャツ・濃灰スラックス・淵有りメガネ



8:14 男性A、「搬入先」事務室より出て、「運搬車両」へ向かう。



8:15 男性A、「運搬車両」の荷台へ上り、手慣れた様子で、「ガッチャ」「台付」「マンボ」「ブルーシート」を外す。外した荷作り資材を助手席へ積み込む。



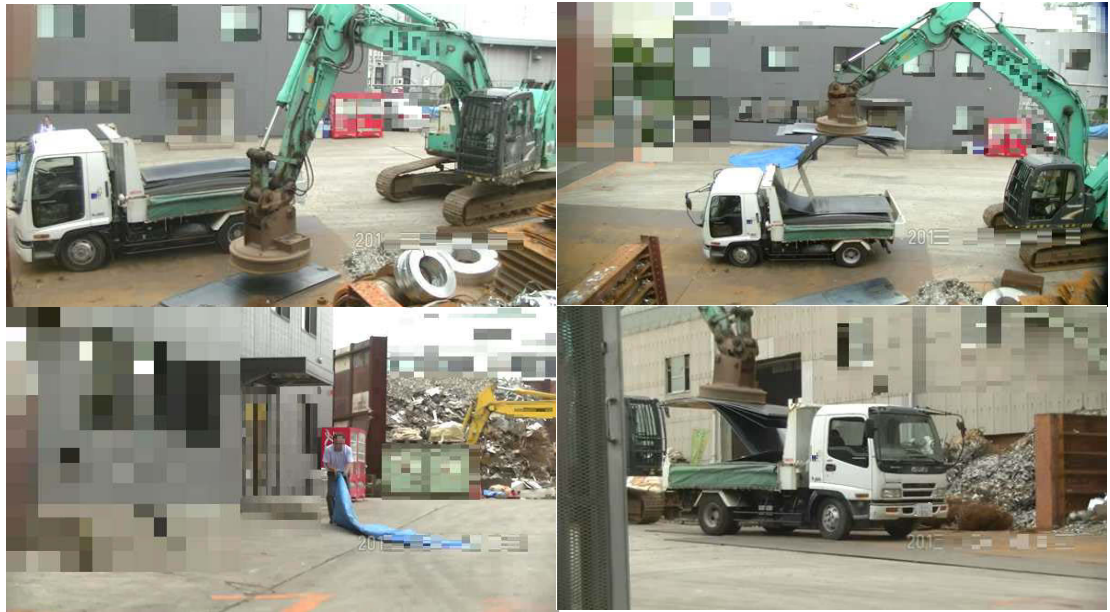
8:17 男性Aが、「ブルーシート」を外し、昨日持ち出し積置きした「端材」が姿を見せる。
「運搬車両」を運転し、「搬入先」の「降し場」へ入る。



8:18 待機する「バックフォー」に向かって後退する。



8:19 マグネット装備のバックホーにより、次々と「端材」が降ろされる。



8:22 積荷を降ろし終えたバックホーのクラクションが鳴り、男性A、「運搬車両」へ乗車し、発進。
「搬入先」を出て、「台貫計測後」、「運搬車両」を左に寄せる。車内より「大きめの緑色ビジネスバック」を手に持ち、「搬入先」の事務室へ向かう。



バックホーで降ろされた「端材」の山。



8:28 男性A、「搬入先」事務室で、「8.23T」のスクラップ買取費用「213,980円」を受け取り、外へ出る。
「運搬車両」へ向かう。単価は「kg・26円」であった。



8:29 換金を終えた男性Aは、「運搬車両」へ乗車し、「搬入先」より走り去る。追尾へ移行する。



8:36 「運搬車両」は、積置きした「資材置場」に到着。
男性Aが荷台へ上り、荷作りに必要な「ガッチャ」「台付」「マンボ」「ブルーシート」等を降ろし、隣に
停めているナンバー無しの「〇〇〇・〇〇色」のトラックへ積み込む。





8:41 男性A、「運搬車輛」を運転し、「資材置場」を出発。「〇〇」方面へ走行する。追尾へ移行する。

8:52 「〇〇通り」を経由し、「〇〇〇石油・〇〇石油〇〇SS」へ入る。

住所地：〇〇県〇〇市〇〇町〇ー〇〇ー〇

TEI 〇〇〇ー〇〇〇ー〇〇〇〇

追尾を解除。「同店」で給油する男性Aをマークとする張り込み監視へ移行する。

8:54 「運搬車輛」の給油を終え、男性Aは代金を「現金」で支払う。



8:56 「同店」より、「国道〇号」へ出て、「〇〇」方面へ走行する。追尾へ移行する。



9:21 「〇〇」交差点、「国道〇号」、「県道〇〇号」を経由し、「株式会社〇〇・〇〇営業所」（以後、返納先と記述する）へ到着。「運搬車輛」は「返納先」奥手へゆっくり走行する。

住所地：〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇ー〇

TEL 〇〇〇ー〇〇〇ー〇〇〇〇

調査員は「返納先」の確認作業に掛かる。



9:23 「返納先」海側出入口付近で「運搬車輛」から下車した男性Aを確認する。
建屋内の「詰所」で返却手続きを行う。



この後、男性Aは「同所」裏手で待ち合わせた知人の車輛へ乗車し、勤務先へ向かった。

その後の調査で、調査対象者と男性Aの関係は、対象者の妻が経営する飲食店の客であることが解り、別日に今回持ち出した端材の売買額を山分けすることとなる。

横領された株式会社〇〇では、長期に渡り、経理上、この端材の管理に手が届いておらず、対象者が入社後、二十数年間に渡り、月二～三回程度の持ち出しをされていたと関係者から聞く。こうした長期に亘る業務上横領・背任行為では、被害額は二億円近いと推測させる。

経営サイドは、今回、〇〇支店製造部工場に勤続する対象者のみの犯行ではなく、部外者が関与する事件であったため、当調査報告書を基に、地域の警察署へ事件として提出した。